

教育研究業績

2024年 5月 1日

氏名 大和 広美

研究分野	学位
教育評価 授業設計 周手術期看護 セルフケア	修士（看護学）

研究のキーワード

教 育 上 の 能 力 に 関 す る 事 項

事項	年月日	概 要
1 教育方法の実践例 1) 大人の学びを深めるための教育方法	令和5年3月	大人のまなびとは何かといった大学院教育学研究科での学びを反映し、リフレクションを含め、主体的な学びを促す教育方法（ポスターツアー・グループワーク・シミュレーション教育等）を使用し教育をしている。
2 作成した教科書，教材 1) 周手術期の教材と評価表の作成 2) 看護学実習に役立つループリック作成法と実用例	平成30年4月～現在 平成30年8月	周手術期の手術前から手術後の一連の過程がわかるビデオを作成し毎年更新しながら授業作成している。またその評価もループリック評価を作成し、学生の自己評価・教師のフィードバックを早く行えるようにしている。近年注目されているループリック評価表を使用して実習評価を作成したもの。日総研出版
3 教育上の能力に関する大学等の評価 1) 看護学部での教育経験	平成27年4月～	実習・講義ともに、学生からの評価は、5段階評価で、4以上であった。
4 実務の経験を有する者についての特記事項		
5 その他		

職 務 上 の 実 績 に 関 す る 事 項

事項	年月日	概 要
1 資格，免許 看護師 国際コーチ協会認定 ポテンシャルコーチ 認定心理士	平成14年 平成27年10月 令和元年8月	
2 特許等		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
4 その他		

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(著書) 看護学実習に役立つルーブリック作成法と実用例	共著	平成30年8月	日総研 全160頁	学生の能力を育成し、評価するための有効なツールであるルーブリックの作り方と活用方法を解説した本である。本書は、看護学実習に焦点を当て、実際にルーブリックを作成し活用できるようにするための手順について基本的な用語から解説している。 担当部分：第3章ルーブリックの実例pp. 60-130 著者：北川明，小室葉月，永井菜穂子，大和広美
(学術論文) 1) プリセプターシップにおける支援者の認識と行動の実態（修士論文）	単著	平成23年3月	医療看護学研究8(1)	プリセプターを支援する看護師の認識と行動の実態を調査するため、関東地区の病院に所属する看護師2380名を対象に質問紙を自記式質問紙を使用し調査した。支援する看護師は、新人看護師やプリセプター看護師への支援を認識していたがプリセプターの支援行動には経験年数、所属部署での勤務年数、プリセプターシップへの学習内容が影響することが示唆された。
2) 血液透析導入患者の体重管理に向けた共同目標設定効果の研究	共著	令和3年8月	透析ケア27(8)pp. 777-782	血液透析導入患者に対し、体重管理についてデータを開示・説明する群と研究者は介入せず観察のみの群で、入院中と退院3か月後の体重管理について介入効果を検証した。 著者：相田広明，大和広美，永井菜穂子，大嶋浩司郎
3) 成人看護学実習の評価に関する成果と課題をめぐる文献検討-リフレクションと看護観に注目して-	共著	令和4年6月	防衛医科大学校雑誌47(2) pp. 97-107	成人看護学実習に関する文献検討を行った。看護技術の実践や見学の有無等、数値で示すことができるような評価はされていた。今後、患者に合わせたケアができたかどうかを判断できるような評価を追加していくことが求められる。また、リフレクションに関する評価は難しく文献数も少ないことから、今後研究を蓄積していく必要がある。 著者：大和広美，永井菜穂子，相田広明，三輪建二
4) ゴールシナリオベース理論を用いた授業実践とその評価	共著	令和5年11月	防衛衛生70(11. 12) pp. 99-106	周手術期看護の授業設計を行い、その実践とCIS尺度を用いた評価を行った。著者：大和広美，永井菜穂子，相田広明
(国際学会発表) 1) Comprehensive Model of Teaching Basic Nursing Skills Under Goal-Based Scenario Theory (ゴールドベースシナリオ理論の下で基本的な看護技術を教えるための包括的なモデル)	共著	平成28年6月	13th International Congress in Nursing Informatics	
2) Cultivating an organizational climate that respects end-of-life care in surgery wards in Japan (日本の外科病棟における終末期ケアを尊重する組織風土の醸成)	共著	平成30年9月	International Conference on Cancer Nursing 2018 : ICCN 2018 Abstract Book : pp. 91-91	
3) Study of the explanation effect using body composition analysis and hemodialysis records on weight management in hemodialysis patients (身体組成分析や血液透析記録を活用した血液透析導入患者の体重管理にむけた説明効果の研究)	共著	令和2年2月	the 6th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science : pp. 256-256	

4) Assessment of sleep disorders in nurses who are doing double care of raising children and elderly care	共著	令和5年3月	26th East Asian forum of Nursing Scholars(EAFONS)
5) Differences in the visibility of VR images depending on the shooting location of post-operative nursing simulation exercises videos.	共著	令和6年3月	27th East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS)
国内学会発表			
1) プリセプターシップにおける支援者の認識と行動の実態	単著	平成23年8月	日本看護学教育学会
2) 基礎看護技術科目におけるシナリオを基盤とした授業の設計と実践	共著	平成28年10月	医療看護研究13(1) : pp. 53-54
3) 看護学生の情報科学教育にシナリオを導入した授業実践とその評価	共著	平成29年3月	日本医療教授システム学会総会プログラム・抄録集 : pp. 112-113
4) フィジカルアセスメント技術教育における授業実践の評価シミュレーション教育を導入して	共著	平成29年7月	日本看護学教育学会誌27
5) 看護技術学習方略の活用を高める授業の設計と実践	共著	平成29年7月	日本看護学教育学会誌27
6) シナリオを取り入れた看護技術学習科目における看護学生の学び	共著	平成29年12月	日本看護科学学会学術集会
7) 周手術期看護の学修を促す授業設計とその評価	共著	平成30年12月	日本看護科学学会学術集会
8) 保健医療福祉分野におけるルーブリック研究の動向と課題	共著	令和元年12月	日本看護科学学会学術集会
9) 看護実習に用いられるルーブリックについての文献レビューブームの教育目標分類による動詞分析	共著	令和元年12月	日本看護科学学会学術集会
10) 保健医療福祉分野におけるダブルケア研究の動向と課題	共著	令和2年12月	日本看護科学学会学術集会
11) 臨地実習場を再現した学内周手術期シミュレーション実習の実践報告	共著	令和3年2月	日本看護シミュレーションラーニング学会
12) 成人看護学実習の評価に関する文献検討	共著	令和3年8月	日本看護学教育学会
13) 子育てと介護のダブルケアをしている看護師の身体的・精神的健康の実態	共著	令和3年12月	日本看護科学学会学術集会
14) 周手術期看護の主体的学修を促す授業実践とCIS尺度を用いた評価	共著	令和4年12月	日本看護科学学会学術集会
15) 周術期看護の主体的学修を促す動画やルーブリックを用いた授業実践	共著	令和4年12月	日本看護科学学会学術集会
(その他)			
1) 看護師国家試験問題解説メディカ国試対策デジタル	共著	平成29年～令和2年	メディカ出版